

日本熱帯農業学会学会賞受賞記録

奨励賞

年度	業績題目	受賞者	賞状
5	(1993) アジアにおけるリュクトウの遺伝的多様性と品種分化	友岡憲彦	1
6	(1994) なし		
7	(1995) なし		
8	(1996) トウガラシの高温に対する反応に関する研究	高垣美智子	2
9	(1997) 焼畑の常畑化過程の耕地生態学的研究	林幸博	3
10	(1998) ササゲの耐乾性の生理機構に関する研究	伊谷樹一	4
11	(1999) なし		
12	(2000) なし		
13	(2001) アッケシソウ( <i>Salicornia herbacea</i> L.)の耐塩性および利用に関する研究	志水 勝好	5
14	(2002) 一代雑種オオムギの作出に関する遺伝育種学的研究	倉内伸幸	6
15	(2003) ダイジョの生育に關与する植物成長調節物質の研究	遠城道雄	7
16	(2004) 紅河デルタ村落における農業生産システムの変容に関する研究	柳澤 雅之	8
17	(2005) 熱帯産ヤムイモの温帯における生態・形態的適応に関する研究	志和地 弘信	9
18	(2006) 温帯における熱帯果樹類の栽培技術確立に関する研究	米本 仁巳	10
19	(2007) なし		
20	(2008) 熱帯に適応したBrassica属カイランの花芽および種子形成に関する研究	奥田延幸	11
21	(2009) ミャンマーにおけるイネ地方品種の遺伝的多様性と品種分化に関する研究	入江憲治	12
22	(2010) ドリアンの生殖生理特性と新たな授粉方法の開発に関する研究	本勝千歳	13
23	(2011) なし		
24	(2012) 熱帯果樹の栽培生理学的研究 とくにチェリモヤとマンゴーを中心に	樋口浩和	14
25	(2013) なし		
26	(2014) ドリアンの生殖生理特性の解明と新たな受粉方法の開発に関する研究	香西直子	15
27	(2015) ヤムイモ ( <i>Dioscorea</i> spp.) の倍数性および形態形質の変異に関する研究	バチャキル カラリト タティル バビル	16
28	(2016) アジア・オセアニアにおけるトウガラシ属の民族植物学的研究	山本宗立	17
29	(2017) 熱帯産ヤムイモ ( <i>Dioscorea</i> spp.) の休眠制御を利用したオフシーズン栽培に関する研究	菊野日出彦	18
30	(2018) エジプト、ナイルデルタにおける節水栽培・食料増産のための間作の効果とその技術開発	久保田亜希	19
2019	なし		
2020	品種多様性の有効活用による持続可能なサトウキビ生産に関する研究	寶川拓生	20
2020	亜熱帯果樹の結実の安定化に関する研究 とくにチェリモヤおよびレイシについて	松田大志	21
2021	サトウキビ近縁遺伝資源等を利用したサトウキビ品種群、新規育種素材の開発	寺島義文	22
2021	低酸含量の高品質なパッションフルーツ生産のための栽培管理方法に関する研究とくに施肥管理方法に関して	近藤友大	23
2022	熱帯産ヤムイモにおける生物的窒素固定と窒素固定細菌の共生に関する研究	高田花奈子	24